

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1 訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	3		学校訪問先に応じて適切な教員教材の選定と活用をおこなっております。	
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3		適切な配置をおこなっておりますが、訪問先からのご依頼にも適時対応できるよう、今後も体制の充実に向けてまいります。	
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3		訪問後、職員間でミーティングおよび報告をおこない、支援内容の振り返りと共有に努めております。	
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		保護者様の評価結果を共有し、会議等において改善点の検討をおこない、支援内容の向上につなげております。	
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		月1回の会議において質疑応答やアンケートを実施し、また随時相談できる窓口を設けることで、職員の意見把握と業務改善につなげております。	
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3		第三者による外部評価については現在実施しておりませんが、今後は導入を検討し、客観的な視点を取り入れた業務改善に努めてまいります。	
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		定期的な会議や研修の機会を設け、職員の資質向上に努めております。	
適切な支援の提供	8 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3		訪問後のフィードバックや家庭支援の中でニーズの聞き取りをおこない、定期的にモニタリングを実施することで、適切な支援計画の作成に努めております。	
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3		日頃から情報共有をおこない、課題等について職員間で協議することで、共通理解のもと支援の検討をおこなっております。	
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3		訪問先の意見を踏まえ、連携を図りながら支援内容や訪問回数の調整をおこなっております。	
	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		目標や課題の共有をおこない、記録システムを活用して職員間においても確認できる体制を整えております。	
	12 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		社内共有のアセスメントシートを活用し、客観的かつ多角的な視点で児童の状況把握に努めております。	
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3		保育所等訪問支援ガイドラインに基づき、具体的な支援内容の設定をおこなっております。	
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		職員間での情報共有を徹底し、記録システムを活用することで、計画に沿った支援の実施に努めております。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3		支援開始前には訪問先の当日の内容を確認し、職員間で共有することで、連携した支援の実施に努めております。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3		支援終了後には職員間でフィードバックをおこない、気付いた点の共有と支援の振り返りに努めております。	
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3		訪問先の理念や支援方針を事前に確認し、それに沿った支援を意識しておこなっております。	
	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3		支援後は速やかに記録を作成し、職員間で共有することで、次回以降の支援の検証および改善につなげております。	
	19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3		訪問後は訪問先および保護者へフィードバックをおこない、必要に応じて計画の見直しをおこなっております。	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	1	支援に入っている職員が会議に参加し、現場の状況を的確に共有できるよう努めております。	複数職員で対応できる体制づくりを進め、情報共有の充実と支援の質の向上に努めてまいります。
	21 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3		関係機関との連携体制の構築に努め、必要に応じて情報共有や連絡調整をおこなっております。	
	22 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3		現時点では該当する児童はおりません。	今後対象となる場合に備え、関係機関との連携体制の構築および情報共有の準備に努めてまいります。
	23 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を求めたり、職員を外部研修に参加させているか。	3		現時点では参加できておりません。	今後は外部研修への参加機会を確保し、専門性の向上と最新の知識の習得に努めてまいります。
	24 (自立支援)協議会子ども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3		現時点では参加できておりません。	今後は地域の部会等の情報収集を進め、積極的に参加できる体制づくりに努めてまいります。
	25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3		支援日以外の子供についても保護者様から聞き取りをおこない、助言をおこなうことで共通理解の形成に努めております。	
	26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	1	家族が参加できる研修等の案内をおこない、家庭支援の充実に向けて努めております。	家族が参加しやすい研修内容や周知方法の見直しをおこない、参加機会の拡充と家庭支援の充実に向けてまいります。
関係機関や保護者との連携	27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3		運営規程や利用者負担等について、契約時に丁寧な説明をおこない、保護者様の理解が得られるよう努めております。	
	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3		支援開始前に訪問先へ事業の趣旨や目的について丁寧に説明をおこなっております。	
	29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3		アセスメントを実施し、子どもや保護者様の意向を確認したうえで支援計画の作成をおこなっております。	
	30 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3		支援計画を提示しながら支援内容について丁寧に説明をおこない、保護者様の同意を得るよう努めております。	
	31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3		定期的に保護者様からの相談に応じ、必要な助言と支援をおこなう体制を整えております。	
	32 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3		コロナ禍以降、交流機会が減少しております。	保護者様のニーズを把握したうえで、必要に応じた交流機会の実施に努めてまいります。
	33 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		相談や申し入れに対して迅速かつ適切に対応できる体制を整備し、保護者様への周知に努めております。	
	34 定期的に通信等を利用することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	3		通信の発行やホームページ、SNS等を活用し、活動概要や連絡体制等の情報発信に努めております。	
	35 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		個人情報の取扱いについては、適切な管理と職員間での周知徹底に努めております。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3		子どもや保護者様との意思疎通および情報伝達において、特に配慮した対応に努めております。	
保護者等への説明等	37 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3		訪問先からの相談に応じ、必要な助言や支援をおこなう体制を整えております。	
	38 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3		訪問時にフィードバックをおこない、訪問先施設との情報共有と連携に努めております。	
	39 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3		保育所等訪問支援の実施後には、保護者様に対して支援内容や児童の様子について適切に共有をおこなっております。	
	40 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		個人情報の取扱いについては、訪問先においても適切な管理と配慮をおこなっております。	
	41 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3		訪問先からの相談に対して丁寧に対応し、信頼関係の構築と専門的な助言の提供に努めております。	
非常時等の対応	42 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		各種マニュアルを策定し、職員および保護者様への周知をおこなうとともに、定期的な訓練の実施に努めております。	
	43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3		安全計画を作成し、必要な研修や訓練を実施することで、安全管理の徹底に努めております。	
	44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		ヒヤリハットを職員間で共有し、再発防止に向けた検討と対策の実施に努めております。	
	45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		虐待防止に関する研修機会を確保し、適切な対応の徹底に努めております。	
	46 どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3		身体拘束については原則としておこないませんが、やむを得ず必要と判断される場合には、事前に十分な説明をおこない保護者様の了承を得たうえで支援計画に記載し、適切に対応してまいります。	

